

第5回

シークワッサーの甘い香りと新緑登山を楽しもう！

勝山シークワッサー

花香り祭



花香り祭プログラム

- ①新緑登山 土日開催 午前9時(8時30分受付)
 - 安和岳・古巣岳コース(参加費 500円)
 - シークワッサー花見散策コース(参加費 100円)
 - ②ヒージャーオーラセー 午後2時～
 - ③特設ステージ 午後3時～
- ※日曜日の午前中はシークワッサー講習会を開催します。



主催/名護市勝山区・第5回勝山シークワッサー花香り祭実行委員会 共催/農業生産法人(有)勝山シークワッサー・日本アロマコーディネーター協会 後援/名護市・(財)名護市観光協会・勝山郷友会・琉球新報北部支社・沖縄タイムス北部支社

まつり期間 3/21(土)・22(日)

場所 勝山公民館グラウンドほか

花見期間 3/21(土)～29(日)9日間

問合せ先 名護市勝山区公民館
☎53-8336

編集後記

◆春の訪れを感じるのはどんなときですか。何かと忙しい1月～3月。それでも名護は素敵な「春」を感じることができてます。名護は新春に梅が咲き、大寒から旧正月は桜が咲き乱れる。その頃にはさくら祭りや北海道日本ハムファイターズのキャンプで名護は賑わいを見せる。

そして3月4日は、沖縄全域が三線の音色に染まるさんしんの日。私にとっては三線の音色が響き渡るこの日も本格的な春の訪れを感じるとき。今年のさんしんの日は、琉球放送のラジオ番組「第17回ゆかりの日」で「さんしんの日」の生中継が名護でも行われるそうです。場所は登録文化財の津嘉山酒造所で生中継は午後3時から。せっかくの機会に三線が好きならば記念に「かぎやて風」を弾いてみてはどうでしょう。あなたの美声がラジオの電波に乗って全世界へ届きますよ。調弦が必要なので、30分までには来ててくださいね。

(ひなこ)

◆ひたすら黙々と竹を編み「パーキ」をつくる。ひたすら黙々と瓦を割り「漆喰シーサー」をつくる。ひたすら黙々と写真を撮り地域を「記録」する。ひたすら黙々と「クリース(白酒)」をつくり地場産業を考え続ける。そして、時に激しく情熱的に「在来文化資源」の重要性を熱く語る。現在では有名になった「アグー」も「島酒」も「小さな地域経済の代表選手だ」と言い切る。現場主義を徹底し本質を求めていく姿勢はいつも変わらない。また、「生活に密着した小さな経済圏の確立は容易ではないが、意識して仕掛けていくことで希望は見いだせる。一人の小さな試みが地域の自立につながる活動につながっていく」とも。

ひたすら黙々と琉球在来豚「アグー」や「島酒」を見守り続けてきた男は、2月5日、社会の第一線で地域活動に貢献した個人や団体を表彰する第31回(2008年度)琉球新報活動賞の産産活動部門を受賞した。

同賞の基本理念は、「一隅を守り千里を照らす」。百年先を見据え、黙々と活動する男の信念と共通する。「自分の代では終わらない。次代へ何を残し伝えていけるのか」。これからも、ひたすら黙々と「在来文化資源」を「地域の自立」を、男は守り追求し続けるに違いない。ただひたすら、黙々と・・・。

(ふながや)